

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
東海市西部・南部地区

平成22年1月

愛知県東海市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	一人あたりの都市公園面積	㎡/人	9.31	9.91	9.20	確定 見込み ●	△	あり なし ●	9.46	H21年5月	△	H20時点での都市公園及び人口の精査によるもの。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値には達しないものの従前と比べて数値は上昇傾向となっている。公園等の整備によりまちの魅力が向上している。
指標2	一人あたりの緑地面積	㎡/人	86.83	88.80	80.07	確定 見込み ●	×	あり なし ●	80.02	H21年5月	×	H20時点での都市公園及び人口の精査によるもの。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	生産緑地などの民有緑地の減少及び大幅な人口増加により目標値を達成せず、従前地を大きく下回る結果となったが、新たな緑地整備により良好な市街地が形成されている。
指標3	公園緑地に対する市民の満足度	%	53.3	60.0	58.2	確定 見込み ●	△	あり なし ●	58.3	H21年6月	△	アンケート調査であるため、評価値(予測値)と確定値(実績値)に微小の差が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値には達しないものの従前と比べて数値は上昇傾向となっている。公園緑地整備によりまちの魅力が向上している。
指標4	安全、安心と思える歩道がある割合	%	52.4	55.5	71.3	確定 見込み ●	○	あり なし ●	72.4	H21年4月	○	アンケート調査であるため、評価値(予測値)と確定値(実績値)に微小の差が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値を大幅に上回る整備が推進できた。バリアフリー化の取り組みが強化されたことにより、安全で人にやさしいまちが形成されている。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	市が管理する公園緑地の延べ面積	ha	/	/	226	確定 見込み ●	/	/	226	H21年4月	/	- □ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	民有緑地を含めた公園緑地面積の減少により、目標値には達しなかったが、市が新たに整備・管理する公園緑地によりまちの魅力は向上している。
その他の数値指標2	地域活動・ボランティア活動に参加している人の割合	%	/	/	24.4	確定 見込み ●	/	/	23.9	H21年5月	/	アンケート調査であるため、評価値(予測値)と確定値(実績値)に微小の差が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値には達しないものの森づくりシンポジウムや公園整備ワークショップ等の開催を通じて市民が広くまちづくりに関与できる場がつけられた。このことにより、市民のまちづくりに対する意識が高まり、自主的な清掃活動などの取り組みが展開されている。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	・都市基盤整備や環境保全をきっかけとしたまちづくり 活動の推進	・市民・事業者が自主的に行うアダプトプログラム事業を引き続き 実施。	・登録団体の変更(新規参入・辞退)はあったが、登 録人員は上昇した。	・まちづくり効果を維持・向上されるために市民・事業者との連携 強化、新規登録団体を見込むための施策推進
改善策 ・まちづくりの目標を達成するた めの改善策 ・残された課題・新たな課題への 対応策 ・その他 必要な改善策	・人口増加に対応した公園緑地整備の推進 ・公園緑地をはじめとする身近な自然環境の整備・保 全・活用	・既存民有緑地の一部を保全するために都市計画決定した都市 緑地(加木屋緑地)を事業化した。	・加木屋緑地の事業化に伴い、土地所有者と用地 買収の交渉中。	加木屋緑地以外の現有緑地の保全
	・安心して暮らすことのできる地域づくり	・市民自らの防災意識を向上させるため、南部地区防災センター の整備を事業化した。	・平成21年度及び平成22年度の継続工事で施行 中。	・建設後の円滑な運営をするための組織の構築

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項